

環境省 令和4年度
建築物等の解体等工事における
石綿の飛散防止対策研修会

石綿含有製品の概要及び データベースの活用

2023年1月
一般社団法人 JATI協会
技術参与 浅見琢也

目次

1. 石綿含有建材の種類と特徴
2. 石綿含有建材の使われ方
3. 石綿含有建材データベースについて

1. 石綿含有製品の種類と特徴

1-1 石綿含有製品とは？

☆石綿含有製品とは、石綿を0.1重量%を超えて含む製品をいい、法的な規制を受ける。

* 石綿含有製品は以下のように変化してきた。

1975年：石綿を5重量%を超えて含む製品

1995年：石綿を1重量%を超えて含む製品

2006年：石綿を0.1重量%を超えて含む製品

⇒過去の“無石綿製品”が、現在では石綿含有製品となる場合があることに注意

1-2 石綿含有建材等の種類

(1) 吹付け石綿(石綿含有吹付け材)

- ・吹付け石綿
- ・石綿含有吹付けロックウール(乾式・湿式)
- ・石綿含有吹付けバーミキュライト
- ・石綿含有吹付けパーライト

(2) 石綿含有耐火被覆材(吹付け石綿を除く)

- ・石綿含有耐火被覆板
- ・石綿含有けい酸カルシウム板第二種

(3) 石綿含有断熱材(吹付け石綿を除く)

- ・屋根用折板石綿断熱材
- ・石綿含有煙突断熱材

(4) 石綿含有保温材(吹付け石綿を除く)

- ・石綿保温材
- ・石綿含有けいそう土保温材
- ・石綿含有バーミキュライト保温材
- ・石綿含有けい酸カルシウム保温材
- ・石綿含有水練り保温材(不定形保温材)

(5) 石綿含有成形品の例

- ・石綿含有スレート波板
- ・石綿含有スレートボード
- ・石綿含有けい酸カルシウム板第一種
- ・石綿含有パルプセメント板
- ・石綿含有パーライト板
- ・石綿含有スラグせっこう板
- ・石綿含有せっこうボード
- ・石綿含有ロックウール吸音天井板
- ・石綿含有住宅屋根用化粧スレート
- ・石綿含有窯業系サイディング
- ・石綿含有押出成形セメント板
- ・石綿含有セメント円筒
- ・石綿含有耐火二層管
- ・石綿含有ビニル床タイル
- ・石綿含有ビニル床シート
- ・石綿含有ソフト巾木

(6) 石綿含有仕上塗材

- ・薄付け仕上塗材
- ・厚付け仕上塗材
- ・複層仕上塗材

* JIS A 6909(建築用仕上塗材)のうち、

- ・可とう形改修用仕上塗材は、石綿含有品はない。
- ・軽量骨材仕上塗材(パーライト吹付、ひる石吹付け)は、石綿製品についての分類では石綿含有吹付け材となる。

(7) その他の石綿含有製品の例

- ・石綿含有ジョイントシート
- ・石綿布(ゴム等の含侵品含む)
- ・石綿含有グランドパッキン(ゴム等の含侵品含む)

1-4 石綿含有吹付け材の特徴

(1) 吹付け石綿

- ・梁・柱の耐火被覆材、壁・天井の吸音・断熱材として使用される。
- ・耐火被覆用は石綿60%、吸音・断熱用は石綿70%と含有率が高い。
- ・2層に吹付けされている場合がある。
⇒サンプリング時に注意が必要
- ・1975(昭和50)年に使用が禁止された。
⇒石綿含有吹付けロックウール(石綿含有率5%以下)へ移行

* 耐火被覆:

耐火構造においては、通常の火災時に人が避難できるまで建築物の倒壊や延焼防止が要求される。

鉄は約500°Cで強度が半減するため、耐火構造を要求される鉄骨造においては、鉄を熱から保護するために耐火被覆材を使用する。

(2) 石綿含有吹付けロックウール

- ・吹付け石綿の代替品として、梁・柱の耐火被覆材、壁や天井の吸音・断熱材として使用される。
- ・1975年までは、石綿含有率30%前後の製品もある。
⇒定量分析結果の評価時に注意
- ・乾式工法及び湿式工法があり、後者は硬く、針が貫通しない。
⇒エレベーターシャフトに使用されることが多い

【参考】

- ・湿式の無石綿製品には、セピオライト等を使用している製品があり、この場合は石綿の含有に注意。



吹付けロックウール(無石綿)
のカットモデル

(3) 石綿含有吹付けバーミキュライト

- ・壁や天井の吸音・断熱材として使用される。
- ・公営住宅等の天井によく使用されている。
- ・商品名が不明な製品が多い。
- ・バーミキュライトは「蛭(ひる)石」と称されることがある。

* 原料として使用するバーミキュライトは石綿を不純物として含むことがあり、意図的に石綿を使用していなくても、石綿含有になる場合がある。



(無石綿製品)

(4) 石綿含有吹付けパーライト

- ・壁や天井の吸音・断熱材として使用される。
- ・商品名が不明な製品が多い。



(無石綿製品)

1-5 石綿含有耐火被覆材の特徴

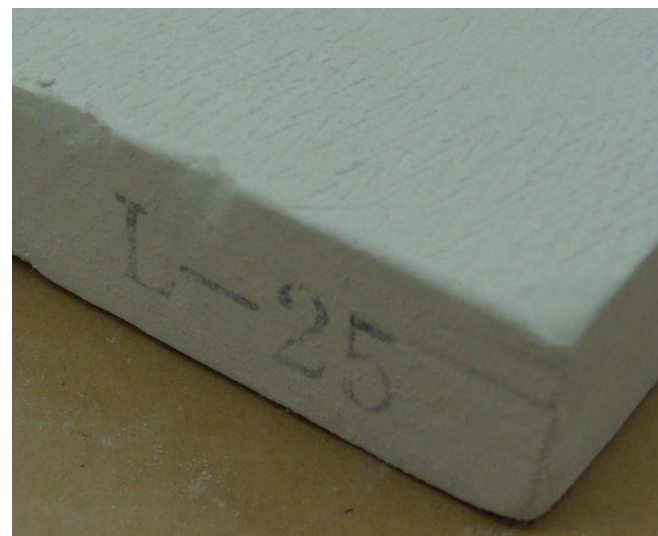
(1) 石綿含有耐火被覆板

- ・吹付け石綿の原料を成型した製品。
「石綿成型板」とも称された。
- ・現場での作業は貼り付けになるので、吹付けと比べると施工時の発じんが少ない。



(2) 石綿含有けい酸カルシウム板第二種

- ・耐火被覆板に代わる製品。
- ・表面が平滑なため、化粧をして使用されることがある。
- ・ビルの防火区画貫通部にも使用されることがある。
- ・施工時に、耐火目地材・接着剤を使用する場合がある。
- …耐火目地材や接着剤も石綿を含むことがある。



(無石綿製品)

1-6 石綿含有断熱材の特徴

(1) 屋根用折板石綿断熱材

- ・折板屋根用のフェルト状の断熱材。
- ・石綿含有率が90%と高い。



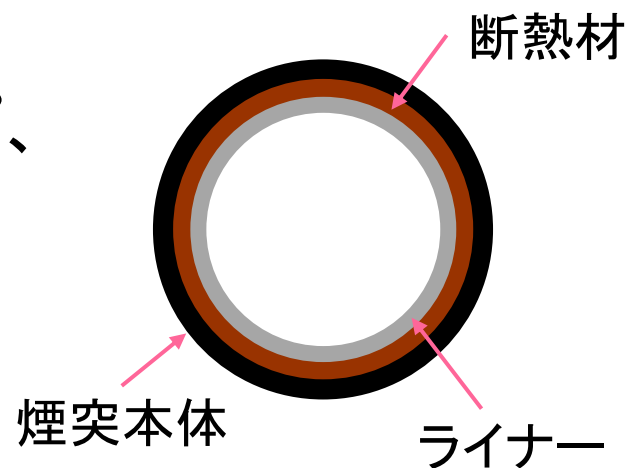
(2) 煙突用石綿断熱材

(石綿含有煙突断熱材)

- ・石綿をバインダーで成形品にしたタイプ、けい酸カルシウム板第二種に近いタイプ、パーライト保温材に近いタイプがある。
- ・表面の組成が変化している場合がある。

※ニューカポスタックは、ライナー部(内側)と断熱部(外側)からなる。

1988～1991年のニューカポスタックは、断熱材は無石綿だが、ライナーのみ石綿含有(ライナーは成形板等に該当)。



ニューカポスタック
断面概要

1-7 石綿含有保温材の特徴

- ◎ 建築物の配管においては、直線部ではグラスウール保温材やロックウール保温材を使用し、エルボ一部等に「水練り保温材」(不定形保温材)を使用することが多い。
- ◎ グラスウール保温材・ロックウール保温材は、それぞれグラスウール・ロックウールをバインダーを用いて成形したものであり、石綿は使用されていない。

(1) 石綿含有けい酸カルシウム保温材

- ・けい酸カルシウム水和物を石綿を補強繊維として成形したもの。
- ・グラスウール保温材やロックウール保温材よりも高温で使用できる。
- ・配管の保温用とした円弧上の製品はカバー、フラットな製品はボードと称される。
- ・石綿はアモサイトの使用が多い。
- ・プラント配管等の屋外では、金属製のカバーで覆われる。



カバーとボードの例
(この製品は無石綿)

(2) 水練り保温材(不定形保温材)

- ・現場で水を混練して使用する製品。
 - ・複雑な形状の部分等に使用するための製品と、表面の保護や仕上用として使用される製品がある。
 - ・けい酸カルシウム保温材等の成形された保温材よりも、石綿を遅くまで使用している。
 - …直線部は無石綿だが、エルボ部や目地部が石綿含有の場合がある
 - けい酸カルシウム保温材が無石綿で、表層の水練り保温材のみが石綿含有という例がある
- ⇒事前調査時に(サンプリングを含めて)注意が必要

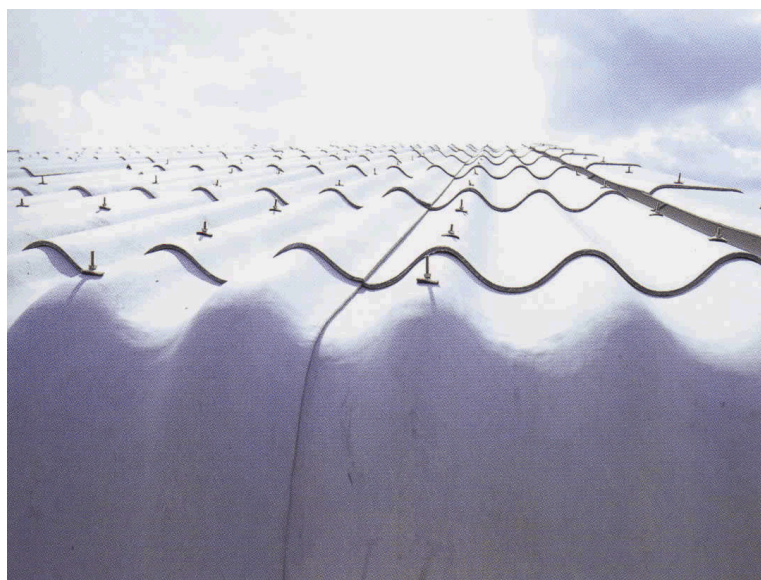
1-8 石綿含有成形品の特徴(抜粋)

(1) 石綿含有スレート波板

- **大波**及び**小波**が多く、他に中波、超大波、リブ波がある。
- 各種役物がある。
- 工場、駅、倉庫等によく使用された。
- **2004年9月までは、ほとんどが石綿を使用していた。**



小波



超大波

(出典: (株)エーアンドエーマテリアルカタログ)

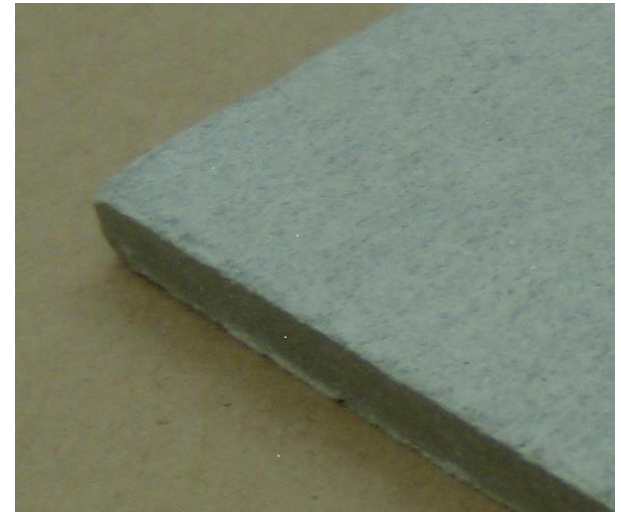


波形サイディング

(出典: 浅野スレート(株)カタログ)

(2) 石綿含有スレートボード

- **フレキシブル板、平板、軟質板、軟質フレキシブル板**等があるが、これらを外観から見分けることは困難である。
⇒調査結果の報告は“スレートボード”としている。
- 厚さは3～6mmが主流で、多くは、コンクリートに近い色である。
- 内外装に使用された。
- **2004年9月までは、多くが石綿**を使用していた。
- けい酸質原料を使用してオートクレーブ(高温高圧)養生した製品は、**(硬質)けい酸カルシウム板**と称されることがある。
- 穴あけ加工した製品もある(有孔板、調音板等と称する)。
…けい酸カルシウム板第一種も同様
- 塗装加工会社が基材として購入し、化粧加工して自社商品として販売した例がある。
…けい酸カルシウム板第一種も同様
- **木毛セメント板に接着した製品**がある。



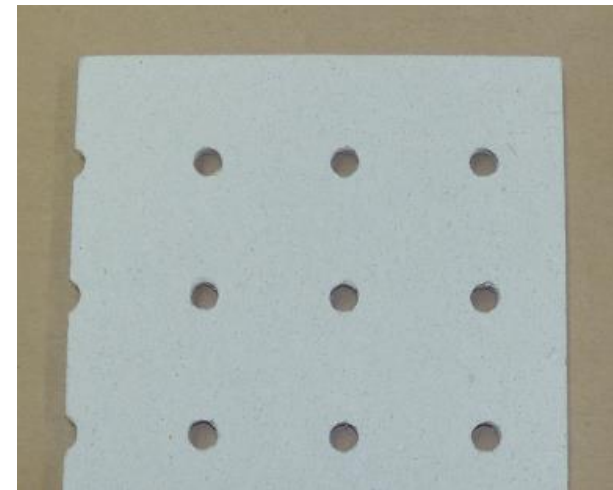
(無石綿製品)

(3) 石綿含有けい酸カルシウム板第一種

- ・内装(耐火間仕切を含む)、軒天等に多く使用された。
- ・1980年代から無石綿製品が販売されているが、この“無石綿”は、原料として石綿(原綿)を使用していないということである。
⇒ 当時は、石綿含有製品と併産している工場があり、石綿が混入する可能性があるため、“無石綿”の表示があっても、現在の0.1%基準では、石綿無含有と言えない場合があるので注意すること。
…他の製品でも“無石綿”の表示には注意が必要。
- ・アモサイトを含む製品も多い。
- ・切断等により解体等を行う場合は、隔離(負圧なし)が必要。



(無石綿製品)



有孔板 (無石綿製品)

(4) 石綿含有窯業系サイディング

- ・成形方法には、抄造法・鑄込法・押出法があり、押出法では断面が中空になっている製品がある。
- ・厚さは製品により約11～16mm。
- ・繊維質に木質系原料を使用し、石綿を使用していない製品もある。

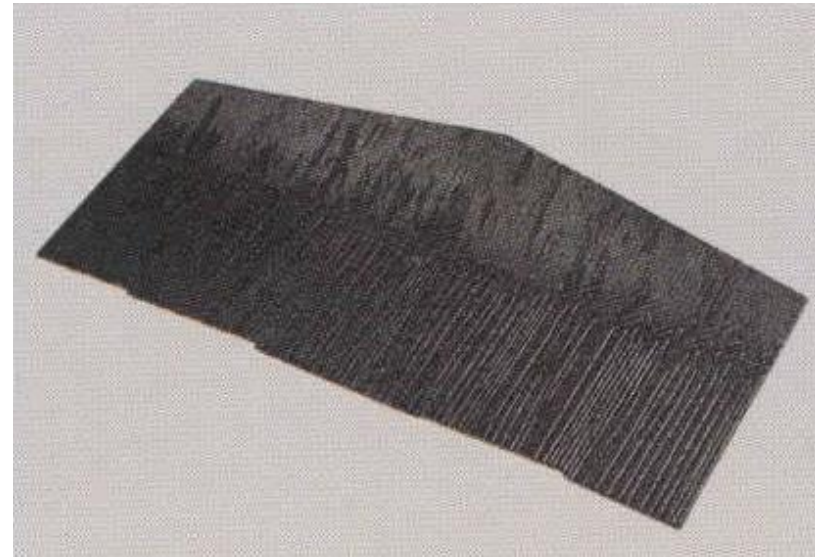
* 抄造法：紙と同様の製法。
スレート波板・ボード等もこの製法。



(無石綿製品)

(5) 石綿含有住宅屋根用化粧スレート

- ・セメントに石綿等を加えて成形したもの。
- ・立体型の製品もある。

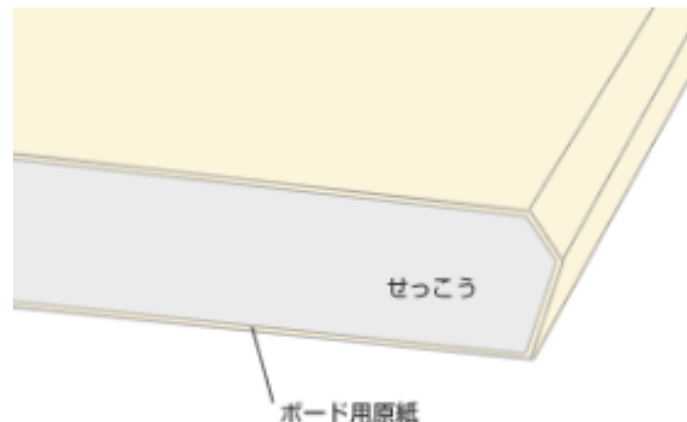


(6) 石綿含有せっこうボード(石膏ボード)

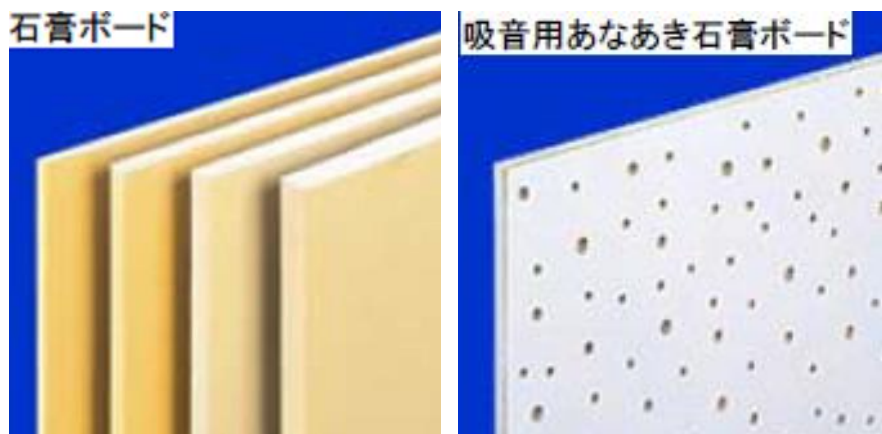
- ・石膏ボードは、石膏を芯材とし両面を石膏ボード用原紙で被覆成型した内装材料。

((一社)石膏ボード工業会ホームページより引用)

- ・内壁や天井に使用される。
- ・石綿含有品の生産量は、その当時の石膏ボード全体の1%程度といわれている。



出典:(一社)石膏ボード工業会HP



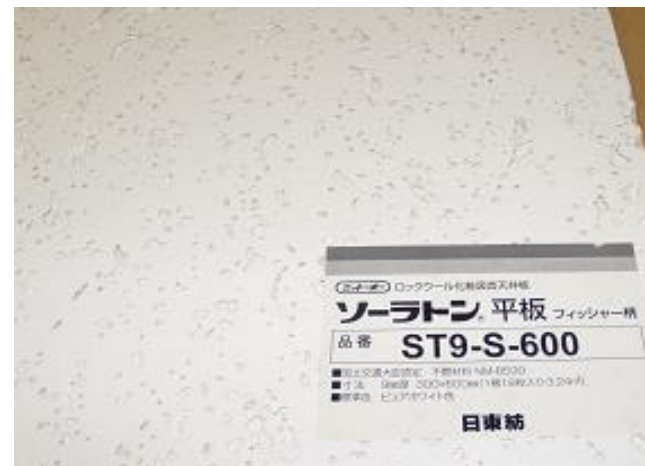
出典:国土交通省
石膏ボード現場分別解体マニュアル(案)



耐火間仕切り壁のカットモデル

(7) 石綿含有ロックウール吸音天井板

- ・ロックウール、石綿等を結合材を用いて成形した製品。
- ・岩綿吸音板と称されることがある。
- ・石膏ボード等の下地材に張り付けて（接着剤とステープル）使用されることが多い。
- …この施工法では、解体時に破砕等が必要。
- ・レベル3としては密度が低い（ $0.5\text{g}/\text{cm}^3$ 以下）ので、この点からも解体時の発じん性には、**注意が必要**。



石膏ボードに張り付けた施工モデル



下地材(軽量鉄骨)

石膏ボード

ロックウール吸音天井板

(8) 石綿含有押出成形セメント板

- ・セメント、けい酸質原料に石綿等を加え、中空のある板状に押出成形したもの。
- ・厚さが35～100mmで、重たく硬い材料である。
 - …分析用試料の採取・作成も困難
- ・主として、中高層の鉄骨造の外壁及び間仕切り壁に使用。



出典：押出成形セメント板協会HP
(無石綿製品)

(9) スラグせっこう板

- ・高炉水砕スラグと二水石膏をマトリックス原料に使用した製品。二水石膏は、製造中に他の物質に変化するため、製品にはほとんど含まれていない。
- ・主に内装に使用されている。

(10) 石綿含有パルプセメント板

- ・セメント、石綿、パルプ等を主原料とした製品で、外観はスレートボードに似ている。
- ・主に、内装に使用されている。

(11) 石綿含有(セメント)パーライト板

- ・石綿、セメントにパーライト(真珠岩等を加熱・発泡させたもの)等を混入した製品で、外観はスレートボードに似ている。
- ・密度は、けい酸カルシウム板第一種と同等以下である。
- ・主に内装に使用されている。

(12) 石綿含有ビニル床タイル・シート

- ・塩化ビニルに石綿を混入した製品。
- ・“Pタイル”と称されることがある。
- ・**接着剤にも石綿を使用した製品がある。**
 - …石綿の使用はビニル床タイルよりも後まで。

(13) 石綿含有ソフト巾木

- ・塩化ビニルに石綿を混入した製品。
- ・東リ株式会社の「ソフト巾木」には、石綿を採用していない。

* 巾木(幅木):

壁の汚れや破損防止を目的とし、床と接する壁の一番下に取り付ける板。プラスチック(塩ビ)以外にも、木や金属の製品がある。



(14) 石綿セメント円筒(水道管を除く)

- ・基本的に、石綿スレートと同材質。
- ・煙突や換気用配管に使用された。
- ・陣笠等の役物にも石綿が使用されていた。

(15) 石綿含有耐火二層管

- ・塩化ビニル管の外側を石綿セメント円筒で被覆した製品と言える。
- ・トミジ管・石綿二層管と称されることがある。
- ・排水管、換気用配管等に使用される。



出典：厚生労働省「石綿ばく露把握のための手引」



出典：浅野スレート(株) カタログ

1-9 石綿含有仕上塗材

- ・セメント、合成樹脂などの結合材、顔料、骨材などを主原料とし、主として建築物の内外壁又は天井を、吹付け、ローラー塗り、こて塗りなどによって立体的な造形性をもつ模様仕上げる材料である。
- ・汎用的な仕上塗材には、リシン、吹付けタイル、スタッコ、じゅらく、珪藻土などと呼ばれている材料がある。
- ・塗料は塗り厚さが数十 μm 程度の材料だが、仕上塗材は数mm程度で比較的厚膜に施工される。

…日本建築仕上材工業会ホームページより

2. 石綿含有建材の使われ方

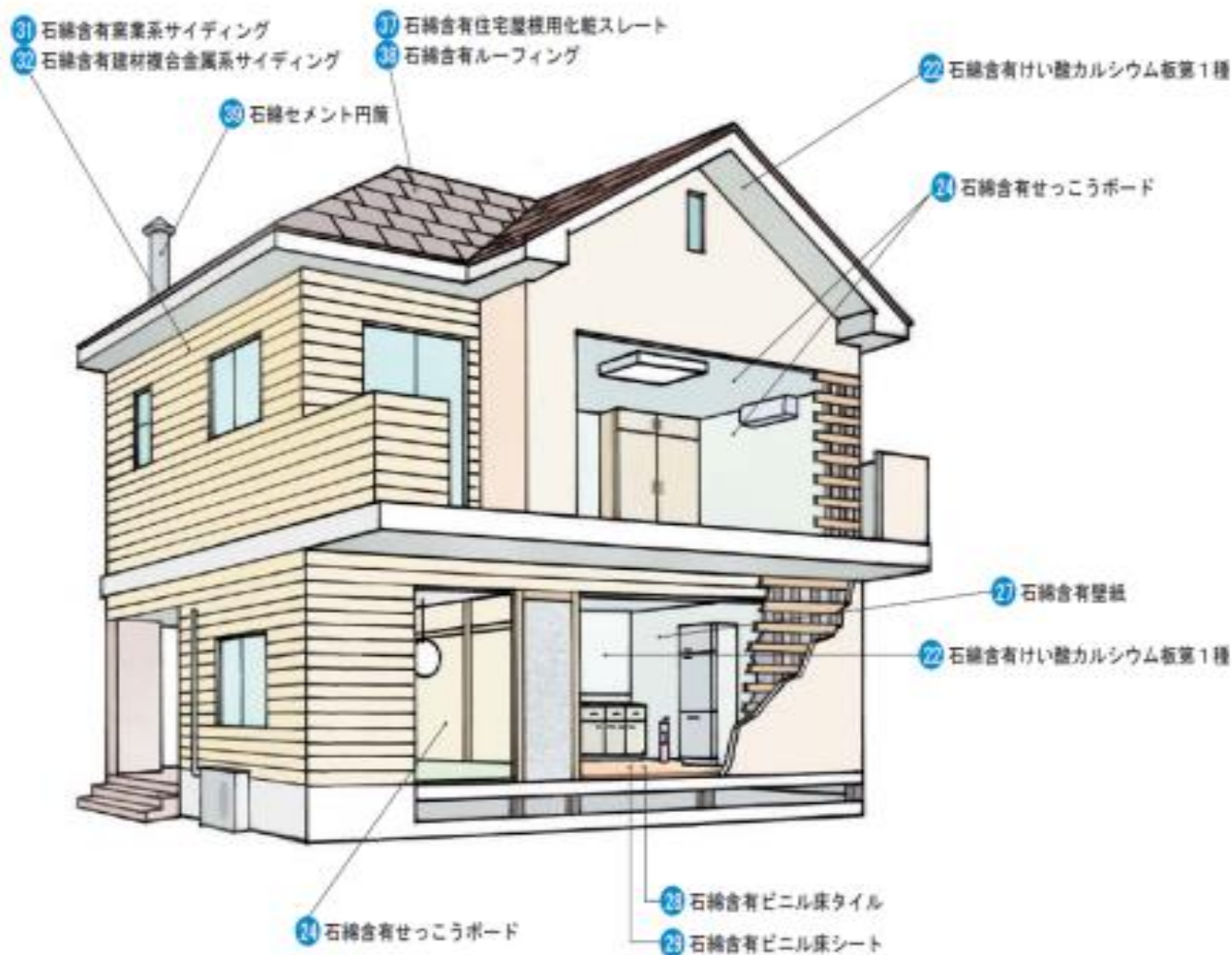
2-1 製品と使用部位の関係

(1) 石綿含有建材等が使用されている部位の例《RC・S造》



出典：国土交通省「目で見えるアスベスト建材第2版」

(2) 石綿含有建材等が使用されている部位の例《戸建て》



出典：国土交通省「目で見えるアスベスト建材第2版」

(3) 中小ビルにおける石綿含有建材の使用例

アスベスト使用の可能性のある部位例
(写真の一部は石綿無含有製品)

→ レベル1
→ レベル2
→ レベル3他

外壁、区画壁
耐久性が必要な部位では、珪出し成形セメント板、スレートボードなどが使用されることが多い。

外壁
外壁の化粧用にリシン、スタッコ等の仕上塗材が使用されていることがある。内装でも使用されている場合がある。また、仕上塗材の裏に下地調整材が施工されているのが一般的。レベルは施工方法により異なるので注意。

トイレ、台所などの天井、壁、床
スレートボードやけい酸カルシウム板第一種が使用されることがある。一般に表面に化粧をして使用する。

鉄骨の梁・柱
エレベータシャフトでは、風圧があるため、運式の吹付け材も使用されている。

機械室などの天井・壁
防音や結露防止のための吹付け材。天井や壁に吹き付ける。

部屋・玄関・階段の天井
階段室の天井に使用されている吹付けパーミキュライトの例。見栄えをよくするため、共同住宅にも使用されている。

鉄骨の梁・柱
吹付け耐火被覆材の例。鉄骨造では、鉄を熱から保護するために耐火被覆材が使用される。

煙突
煙突内部に断熱材が使用されている場合がある。

鉄骨の梁・柱
耐火被覆が見える場合では、表面に塗装したり壁紙を貼って、けい酸カルシウム板第二種が使用されている場合がある。(施工中)

天井
ロックウール吸音天井板を使用した例。石膏ボードを下地としている場合もある。

部屋、廊下などの天井、壁
スレートボードやけい酸カルシウム板第一種などの成形板が使用されている場合がある。一般に化粧して使用されるため、成形板の表面が見えないことが多い。

床
ビニル床タイル(Pタイル)の例。

配管のエルボ
エルボ部(曲がり部)に使用されている不定形保温材の例。上にカバーされているので直接見えないことが多い。

配管の接合部など
配管に使用されているシール材。ジョイントシートなど。(透視モデル)

配水管
マンション等の排水管等に使用されている。塩ビ管の周りをセメントモルタルで被覆。

(一社)JATI協会作成 (2019)

出展:(一社)JATI協会ホームページ

2-2 石綿含有建材の使用例

(1) 石綿含有吹付け材



鉄骨造の梁に吹付けた例
(耐火被覆)

垂れ下がりが⇒
ひどい状態



(1) 石綿含有吹付け材



階段の天井に吹付けた例(吸音)
…この例は塗装を実施



機械室の壁・天井に吹付けた例
(吸音)
…壁と天井の材質に注意

(1) 石綿含有吹付け材



折板屋根の裏面に
吹き付けた例(断熱)



温泉の浴室天井に
吹き付けた例
(断熱・結露防止)

(2) 石綿含有耐火被覆材



けい酸カルシウム板第二種を
梁・柱の耐火被覆として施工
した例

けい酸カルシウム板第二種を
防火区画ケーブル貫通部(床)に
使用した例

* パテ材も石綿を使用している
場合がある



出典：古河電工株式会社 カタログ

(3) 石綿含有断熱材

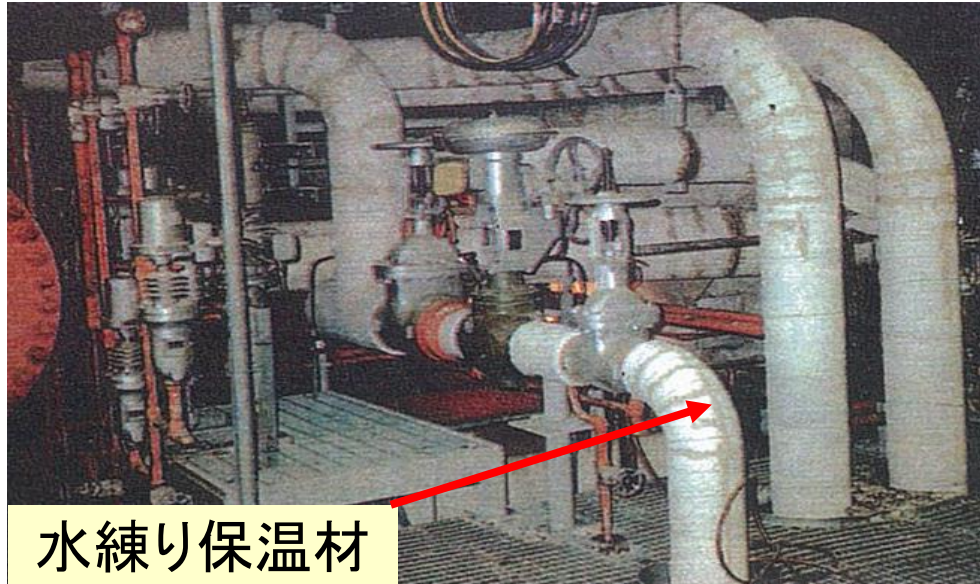


屋根用折板断熱材の施工例



煙突断熱材の施工例

(4) 石綿含有保温材



けい酸カルシウム保温材及び水練り保温材を配管の保温に使用した例(カバー)

ボイラーに使用された例
(金属製カバーにより、保温材は見えない)



配管の保温に使用された例
(ヘッダー内部のため見えない)



(5) 石綿含有成形品

① ビル内装

- ・天井：石膏ボード、けい酸カルシウム板第一種
ロックウール吸音天井板 等
- ・壁：石膏ボード、けい酸カルシウム板第一種
スレートボード 等
- ・巾木：ソフト巾木(一般名)
- ・床：ビニル床タイル 等
- ・ドア：防火ドアの部材 等



ビル内装(イメージ)

② 一般住宅外装

- ・軒天…けい酸カルシウム板第一種
スレートボード 等
- ・外壁…窯業系サイディング
スレートボード

③ キッチン

- ・壁……………けい酸カルシウム板第一種
スレートボード 等
(化粧板、タイル貼りの下地材)
- ・吊戸棚…けい酸カルシウム板第一種 等

④ 風呂場

- ・壁…………スレートボード 等
(化粧板、タイル貼りの下地材)
- ・天井…スレートボード



一般住宅外装(イメージ)



キッチン(イメージ)

⑤ 一般住宅屋根

- ・住宅屋根用化粧スレート

⑥ ベランダの隔て板

- ・フレキシブル板
けい酸カルシウム板第一種



⑦ トイレブース

- ・フレキシブル板(化粧板)



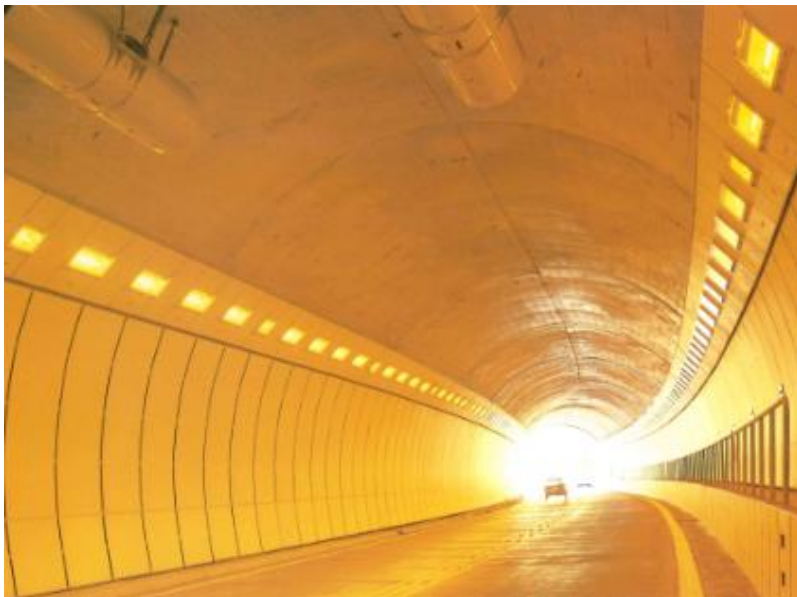
⑧ 駅舎等

- ・フレキシブル板(化粧板)



⑨ トンネル

- ・フレキシブル板(化粧板)



出典:株式会社エーアンドエーマテリアル カタログ

(6) 石綿含有建築用仕上塗材

外装



内装



出典：日本建築仕上材工業会ホームページ

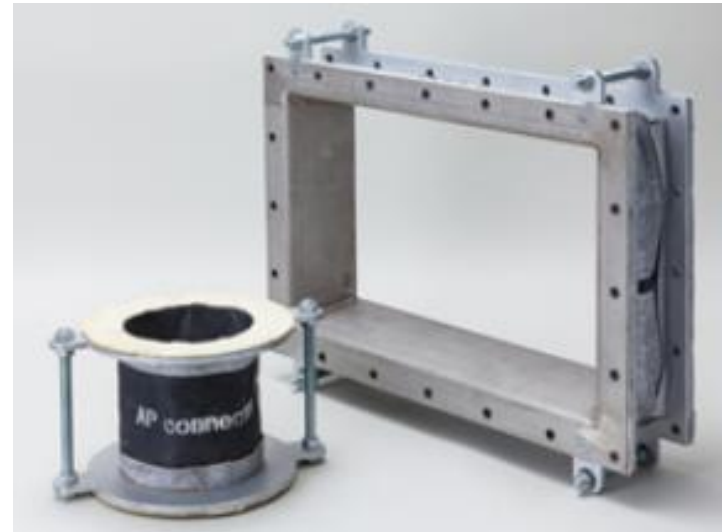
(7) エキスパンションジョイントカバーの石綿布

建築物の規模によっては、複数のブロックに分けて接続部に双方の動きに追随できるよう、「エキスパンションジョイント」を設置することがある。特に、耐火性能が必要な場合、部品（耐火帯）に石綿布が使用されたことがある。

※プラントにおいても、熱・振動・圧力による配管の変位を吸収する目的で使用されることがある。



出典：国土交通省 建築物石綿含有建材
調査マニュアル



出典：(株)エーアンドエーマテリアルHP
(無石綿製品)

3. 石綿含有建材データベースについて

(1) 使用の同意

石綿 (アスベスト) 含有建材データベース

石綿 (アスベスト) 含有建材データベースサイトのご利用について

■「石綿 (アスベスト) 含有建材データベース (平成27年2月版)」の改定にあたって■

このたび、平成25年2月版で経済産業省、国土交通省のホームページで公表されていた「石綿 (アスベスト) 含有建材データベース」に、平成27年1月までの調査結果を加え、「石綿 (アスベスト) 含有建材データベース (平成27年2月版)」として公表いたします。
なお、内容は次のとおりです。

1 石綿 (アスベスト) 含有建材の定義

本データベースでは、次のいずれかに該当する建材を石綿 (アスベスト) 含有

- 石綿 (繊維状を呈しているアクチノライト、アモサイト、アンソファイト、クリソタイル、クロシドライト及びトリモライト) の特性を活かす目的で、製造時に石綿 (アスベスト) を使用した建材。
- 製造工程等で発生する石綿 (アスベスト) 含有製品の副産物 (端材等) を原材料・副資材として使用した建材。(注1)
- 製造時に、天然鉱物 (タルク、セピオライト、パーミキュライト、天然フルーサイト及び蛇紋岩) を原料として使用した建材。(注2)
- *印がついている建材は、建築基準法に基づき認定された防火材料等を編集した「耐火防火構造・材性能がある建材 (商品名)」のうち、本データベース公開当初の調査において製造メーカーが既に「石綿 (アスベスト) 含有建材」として登録しているもの、当時製造された同種の建材 (商品名) である可能性がある建材 (商品名)。

上記内容に同意する

(2) トップページ



石綿（アスベスト）含有建材データベース



HOME

当サイトについて

関連情報

ご利用上の注意

NEWS

操作説明

当サイトについて及びご利用上の注意は、必ず確認すること。

所有者等が、解体工事等に際し、使用されている建材の石綿（アスベスト）含有建材の調査方法の収集方法を遵守した上で、

使い方については、操作説明が参考になる。

Q 建材を検索する

! 検索についての注意

複数の単語を入力する

関連情報には、各種の情報がある。

Q 検索する

建材名（一般名）

商品名

製造時メーカー名

現在メーカー名

型番・品番

詳細条件を指定する

当サイトを利用するにあたっての
ご利用上の注意

NEWS

> 一覧へ

2022-05-12 登録情報の更新履歴



(3) フリーキーワードによる検索



HOME

当サイトについて

関連情報

ご利用上の注意

NEWS

操作説明

この石綿（アスベスト）含有建材データベースは、建設事業者、解体事業者や住宅・建築物所有者等が、解体工事等に際し、使用されている建材の石綿（アスベスト）含有状況に関する情報を簡単に把握できるようにすることを目的として、建材メーカーが過去に製造した石綿（アスベスト）含有建材の種類、名称、製造時期、石綿（アスベスト）の種類・含有率等の情報を提供するものです。検索の対象となる登録されている建材情報の収集方法等について、十分にご了解いただき、労働安全衛生法、石綿障害予防規則、大気汚染防止法及び廃棄物の処理及び清掃等に関する法律等の関係法令を遵守した上でご利用ください。

🔍 建材を検索する

📌 検索についての注意

複数の単語を入力する場合は、スペース（空白文字）で区切ってください。

🔍 検索する

建材名（一般名）

商品名

製造時メーカー名

現在メーカー名

📄 詳細条件

商品名、製造会社名等、フリーキーワードで検索できる。

当サイトを利用するにあたっての
ご利用上の注意

NEWS

👉 一覧へ

2022-05-12 登録情報の更新履歴



☆検索結果例

ホーム > 検索結果商品名一覧

検索結果商品名一覧

1件～20件 (全2,126件)

何も指定しないで検索した結果

◀ ホームへ戻る

印刷

商品名	建材名 (一般名)	型番・ 品番	製造時の メーカー	製造期間	含有率	種類	不燃材 料認定	*注
プロバスト	吹付け石綿		朝日石綿工業 (株)	1962～1971	60～70	白石綿、青石綿、茶石綿		
サーモテックスA	吹付け石綿		内外アスベスト (株)	1969～1975	60～70	白石綿、茶石綿		
トムレックス	吹付け石綿	T/# 5500	日本アスベスト (株)	1956～1974	60～70	白石綿、茶石綿		
トムレックス	吹付け石綿	T/# 5500	日本アスベスト (株)	1956～1971	60～70	青石綿		
リンパット	吹付け石綿		日本リンパット工事 (株)	1959～1971	30～70	白石綿、青石綿		
ノザワコーバックス	吹付け石綿		(株) ノザワ	1962～1975	55～70	白石綿、青石綿		
スターレックス	吹付け石綿	Nº280	明星工業 (株)	～1974	情報なし	白石綿		
バリーコート	吹付け石綿		(株) 和久産業	1971～1973	60	白石綿		
浅野ダイアロック	石綿含有吹付けロックワール		浅野スレート (株)	1971～1975	5以上	青石綿、茶石綿		
プロバストR (タイプA)	石綿含有吹付けロックワール		朝日石綿工業 (株)	1971～1975	20～35	茶石綿		
タイカレックス	石綿含有吹付けロックワール		耐火被覆工業協同組合	1978～1979	3	白石綿	不燃 No.1023	
サーモテックス	石綿含有吹付けロックワール		内外アスベスト (株)	1961～1975	25	白石綿、茶石綿		
サーモテックス	石綿含有吹付けロックワール		内外アスベスト (株)	1976～1978	5未満	白石綿、茶石綿		
スプレーテックス	石綿含有吹付けロックワール	SPF						

データベースに登録されていなくても「石綿なし」の根拠にできない。

☆印刷画面

石綿(アスベスト)含有建材データベース 検索結果

貴方が入力した内容に基づき当データベースで検索した結果は下記のとおりです。
※このデータベースは、登録されている建材情報の収集方法等について、十分にご理解
詳しくは、データベースの最初のページ(メニュー画面)の「ご利用にあたって」をご覧

検索条件

フリーワード：
フリーワードの対象：建材名（一般名）、商品名、製造時メーカー名、現在メーカー名、型番・品番
施工年・改修年：指定なし
建材名（一般名）：
施工部分・使われ方（外装材）：
施工部分・使われ方（内装材）：
施工部分・使われ方（耐火被覆材）：
施工部分・使われ方（設備）：
施工部分・使われ方（その他）：
施工部分・使われ方（使われ方）：
不燃材料等認識番号：No.
削除済みデータ：含めずに検索する

検索結果の画面で“印刷”を
クリックするとPDFになり、
右上に作成日として印刷した
年月日が記載される。

検索結果

商品名	建材名（一般名）	型番・品番	製造時のメーカー	製造期間	含有率	種類	不燃材料認定	*
プロベスト	吹付け石綿		朝日石綿工業（株）	1962～ 1971	60～70	白石綿、青 石綿、茶石 綿		
サーモテックスA	吹付け石綿		内外アスベスト（株）	1969～ 1975	60～70	白石綿、茶 石綿		
トムレックス	吹付け石綿	T/# 5500	日本アスベスト（株）	1956～ 1974	60～70	白石綿、茶 石綿		
トムレックス	吹付け石綿	T/# 5500	日本アスベスト（株）	1956～ 1971	60～70	青石綿		
リンベット	吹付け石綿		日本リンベット工事（株）	1959～ 1971	30～70	白石綿、青 石綿		
ノザワコーベックス	吹付け石綿		（株）ノザワ	1962～ 1975	55～70	白石綿、青 石綿		

(4) 各種の検索

☆施工年・改修年、建材名（一般名）

建材を検索する

複数の単語を入力する場合は、スペース（空白文字）で区切ってください。

検索範囲 建材名（一般名） 商品名 製造時メーカー名 現在メーカー名 型番・品番

詳細条件

施工年・改修年

年代

年～年

※建物の竣工年又は改修年と思われる期間を入力して下さい。
1985年の場合は：「1985～1985」
1984年の前後3年くらいの場合：「1983～1985」
1985年より以前の場合：「入力しない～1985」
1985年より以後の場合：「1985～入力しない」

建材名（一般名）

選択されていません

詳細条件を指定するをクリックすると、各種の条件を指定して検索ができる。

施工年・改修年では、製品の標準的な在庫期間も考慮している。

一般名では、「石綿含有けい酸カルシウム板第1種」等を指定できる。

☆施工部分・使われ方、不燃材料等の認定番号

施工部分・使われ方

外装材	<input type="checkbox"/> 屋根 <input type="checkbox"/> 外壁 <input type="checkbox"/> 軒天井・ビロテ
-----	------------------------------------------------------------------------------------------

内装材	<input type="checkbox"/> 居室天井 <input type="checkbox"/> 居室壁 <input type="checkbox"/> 間仕切り
	<input type="checkbox"/> 浴室天井 <input type="checkbox"/> 浴室壁 <input type="checkbox"/> 廊下天井
	<input type="checkbox"/> その他

耐火被覆材	<input type="checkbox"/> 鉄骨柱はり <input type="checkbox"/> デッキプレート <input type="checkbox"/> カーテンウォール <input type="checkbox"/> その他
-------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

設備	<input type="checkbox"/> 煙突 <input type="checkbox"/> 臭気抜き <input type="checkbox"/> 給排水管
----	-----------------------------------------------------------------------------------------

その他	<input type="checkbox"/> その他の部位
-----	---------------------------------

使われ方	<input type="checkbox"/> 仕上げ材 <input type="checkbox"/> 下地材
------	------------------------------------------------------------

不燃材料等認定番号

認定の種類	番号
選択されていません ▾	第 <input type="text"/> 号

施工部分・使われ方は、メーカーが想定した使用方法に該当する製品がヒットするが、それ以外に使用されている可能性があることに注意する。

不燃材料等認定番号では、旧番号と新番号のどちらでも検索できるが、一部の認定番号では、石綿含有及び無含有の製品がある。

(5) 関連資料

☆石綿含有建材の特徴

石綿（アスベスト）含有建材の特徴

建 材 名（一般名） （通 称）	石綿含有けい酸カルシウム板第1種 けいカル板
---------------------	---------------------------

規 格 等

- ・ JIS A 5430 繊維強化セメント板ー（けい酸カルシウム板）

製造期間

- ・ 製造開始は、1960年である。
- ・ 製造終了は、2004年である。

建材の特徴

○性質、寸法、形状など

- ・ 軽量で耐火性、断熱性に優れている。
- ・ 素板での使用の他にタイル目地、エンボス加工、単色系化粧版等メーカーにより多様なデザインがある。
- ・ けい酸カルシウム板を基材として、表層材に塩ビシート、突板、化粧紙、樹脂塗装などの化粧加工をした不燃化粧板がある。
- ・ 寸法（壁材の例）

厚さ (mm)	幅 × 長さ (mm)
5	標準寸法 910×1820
6	910×2420
8	910×2730
10	

☆石綿含有建材に関するJISの変遷

(21) 石綿セメントけい酸カルシウム板に関するJIS (JIS A 5418) の変遷

JIS 変遷の概要	
規格番号	JIS A 5418
規格名称	石綿セメントけい酸カルシウム板
履歴	1973-07-01 制定 (規格名称「石綿セメントけい酸カルシウム板」) 1977-08-01 改正 1979-03-01 改正 1983-06-01 改正 1989-04-01 改正 (JIS A 5424 を統合) 1995-01-01 廃止 (→JIS A 5430 へ移行)

JISの規定のうち、石綿有無の調査に必要な項目に絞ってまとめている。

- ・製品の種類(区分)
- ・原料(石綿、その他の繊維など分析に影響のある原料)
- ・記号(種類の記号)
- ・厚さ
- ・かさ比重(見掛け密度)
- ・表示項目
- ・JISマークの有無 その他

- 新着情報
- 協会のご案内
- 研修会のご案内
- 石綿と法規
- 石綿Q&A
- 石綿有無の調査
- 建築物等の解体改修
- 石綿等の廃棄物処理
- 石綿に関する調査資料
- アスベスト診断士
- 官公庁関連団体へのリンク
- サイトマップ



写真引用及び提供先

厚生労働省/環境省「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散えい洩防止対策徹底マニュアル(令和3年3月)」

日本建築仕上材工業会 ホームページ

(一社)日本アスベスト調査診断協会 資料

(一社)JATI協会 資料